

**経営学部
情報コース特殊講義**

Webデザイン論

第13回 HTMLとCSS（5）

講師 檀 裕也

出席確認フォーム

出席確認フォーム

<http://www.cc.matsuyama-u.ac.jp/~dan/>

から学籍番号および氏名を送信する。

出席データを送信できない場合は、大学指定の出席カードを授業終了後、提出しなさい。

前回の課題について

指定されたWebページ **20060529.html** を作成し、電子メールに添付して提出せよ。ただし、細かい点にこだわる必要はない。

宛先: dan@cc.matsuyama-u.ac.jp

件名: 「Web課題_1xxxxxxx」 (←学籍番号)

締切: 2006年 5月31日(水) 正午まで

ボックスモデルの課題

■ ボックスモデルとは

Webページは、四角領域の組み合わせでデザインされることが多い。この四角領域のことをボックスモデルといい、CSSで視覚表現を与えることが可能である。

■ ボックスモデルの可能性

ボックスモデルを利用してWebページのレイアウトを簡単にデザインすることができる。画像などのほかの素材と組み合わせることで、Web上での表現力が著しく向上する。

解答例（１）

```
<style type="text/css">
h1{
  text-align: center;
  background-color: #ffcccc;
  border: 2px solid #ff0000;
  padding: 32px;
}
...途中省略...
</style>
<body>
<h1>ボックスモデルの課題</h1>
...途中省略...
</body>
```

解答例（２）

```
h2#box1 {  
  border-left: 20px solid #00ff00;  
  border-bottom: 1px dotted #00ff00;  
}  
p#sentence1 {  
  margin: 0px 50px 0px 25px;  
  padding: 10px;  
  background-color: #ccffcc;  
  border: 1px solid #00ff00;  
}
```

```
<h2 id="box1">ボックスモデルとは</h2>  
<p id="sentence1">Webページ…省略…</p>
```

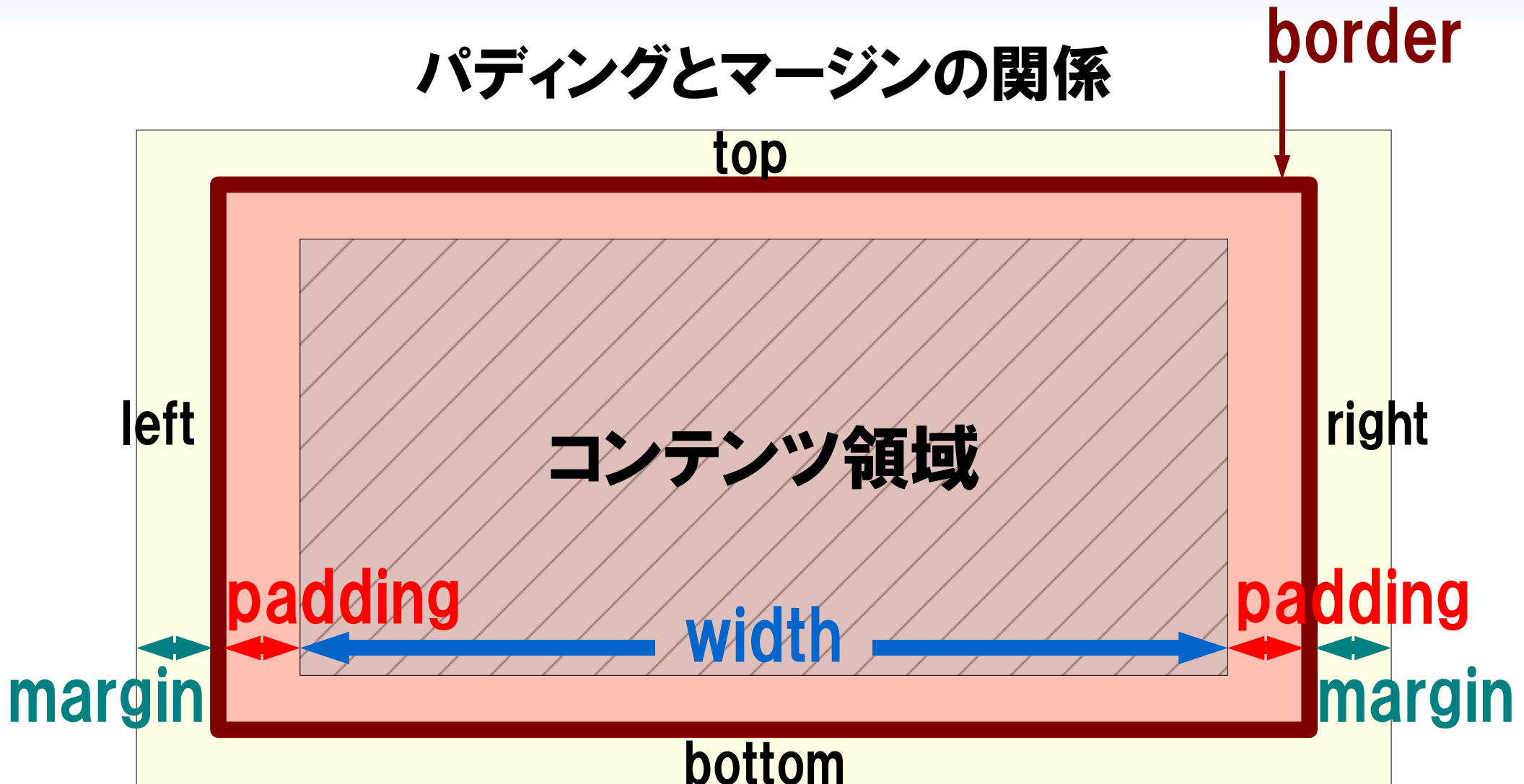
解答例

```
h2#box2 {  
  border-left: 20px solid #0000ff;  
  border-bottom: 1px dotted #0000ff;  
}  
p#sentence2 {  
  margin: 0px 50px 0px 25px;  
  padding: 10px;  
  background-color: #ccccff;  
  border: 1px solid #0000ff;  
}
```

```
<h2 id="box2">ボックスモデルの可能性</h2>  
<p id="sentence2">ボックス…省略…</p>
```

ボックスモデル

パディングとマージンの関係



今回の授業内容

- **スタイルシート**
 - **HTMLの div 要素**
 - **CSS の float プロパティ**
 - **2段組レイアウト**

文書型定義

Document Type Definition

冒頭でHTMLの文書型を定義する

```
<!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01//EN"  
    "http://www.w3.org/TR/html4/strict.dtd">
```

現行のバージョン：

- HTML 4.01 …1999年勧告
- XHTML 1.0 …2000年勧告
- XHTML 1.1 …2001年勧告

現在、XHTML 2.0 策定中

HTMLファイルを新規作成する

```
<!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01//EN"
    "http://www.w3.org/TR/html4/strict.dtd">
<html lang="ja">
<head>
<title>レイアウト</title>
</head>
<body>
<div id="container">
<h1>レイアウトのサンプル</h1>
</div>
</body>
</html>
```

ソースを入力し **layout.html** と名前を付けて保存

layout.html に追加する (1)

```
<head>
<title>レイアウト</title>
<style type="text/css">
div#container {
    width: 640px;
    border: 1px dotted red;
}
h1 {
    text-align: center;
}
</style>
</head>
```

メモ帳で追加部分を入力したら「上書き保存」する。

情報をグルーピングする (教科書p.80～)

情報のまとまりごとにグルーピングする

- 利用者にとって見やすい (画面構成)
- 制作者にとって編集しやすい (HTMLのグルーピング)

→ div要素の利用

div タグ

division

複数の要素をグループ化する。

通常は、**id**指定による名前をつけてスタイルを適用することが多い。

```
<div id="name">
```

ここにHTMLの複数の要素が入る

```
</div>
```

ページサイズ (教科書p.90～)

Webコンテンツの配置には画面の大きさを意識する

- **利用者環境は？**

- ✓ 640x480
- ✓ 800x600
- ✓ 1024x768

- **ウィンドウ幅を変えたときのレイアウトは？**

layout.html に追加する (2)

```
<style type="text/css">
div#container {
  width: 640px;
  margin: 0px auto;
  border: 1px dotted red;
}
h1 {
  text-align: center;
}
</style>
```

メモ帳で追加部分を入力したら「上書き保存」する。

margin プロパティ

境界線から外側の余白を設定する。

margin: 上下幅 左右幅;

2つの値を指定すると、上下幅、左右幅の順に適用される。また、autoはウィンドウ幅に合わせて自動的に調整される。

```
div#container {  
  margin: 0px auto;  
}
```

layout.html のbody部に追加 (3)

```
<h1>レイアウトのサンプル</h1>
<div id="menu">
<ul>
<li>コンテンツ1</li>
<li>コンテンツ2</li>
<li>コンテンツ3</li>
</ul>
</div>
<p>
ここにはコンテンツ本文が入ります。
</p>
</div>
```

メモ帳で追加部分を入力したら「上書き保存」する。

layout.html に追加する (4)

```
h1 {  
  text-align: center;  
}  
div#menu {  
  width: 240px;  
  border: 1px solid red;  
}  
</style>
```

メモ帳で追加部分を入力したら「上書き保存」する。

ブラウザでの表示例

コンテンツ本文は、メニュー領域の下に配置される

レイアウトのサンプル

- コンテンツ1
- コンテンツ2
- コンテンツ3

ここにはコンテンツ本文が入ります。

layout.html のhead部に追加 (5)

```
h1 {  
  text-align: center;  
}  
div#menu {  
  float: left;  
  width: 240px;  
  border: 1px solid red;  
}  
</style>
```

メモ帳で追加部分を入力したら「上書き保存」する。

ブラウザでの表示例

メニュー領域を左側にフロートさせることで、文字の回り込みを実現する（必要に応じてダミー文字を用意せよ）

レイアウトのサンプル

- コンテンツ1
- コンテンツ2
- コンテンツ3

ここにはコンテンツ本文が入ります。ここにはコンテンツ本文が入ります。ここにはコンテンツ本文が入ります。ここにはコンテンツ本文が入ります。ここにはコンテンツ本文が入ります。ここにはコンテンツ本文が入ります。ここにはコンテンツ本文が入ります。

ここにはコンテンツ本文が入ります。ここにはコンテンツ本文が入ります。ここにはコンテンツ本文が入ります。ここにはコンテンツ本文が入ります。ここにはコンテンツ本文が入ります。ここにはコンテンツ本文が入ります。ここにはコンテンツ本文が入ります。

float プロパティ

コンテンツの**フロート**を設定する。後続のコンテンツは回り込む。

float: **配置**;

left ...左側にフロートする
right ...右側
clear ...フロートを解除する

```
div#menu {  
  float: left;  
}
```

まとめ

今回の授業内容

- HTMLの div 要素
- CSS の float プロパティ
- 2段組レイアウト

次回予定

- 2段組レイアウトの応用

2段組レイアウト

下図のようにメニューとコンテンツ本文で2段組になるようにせよ。

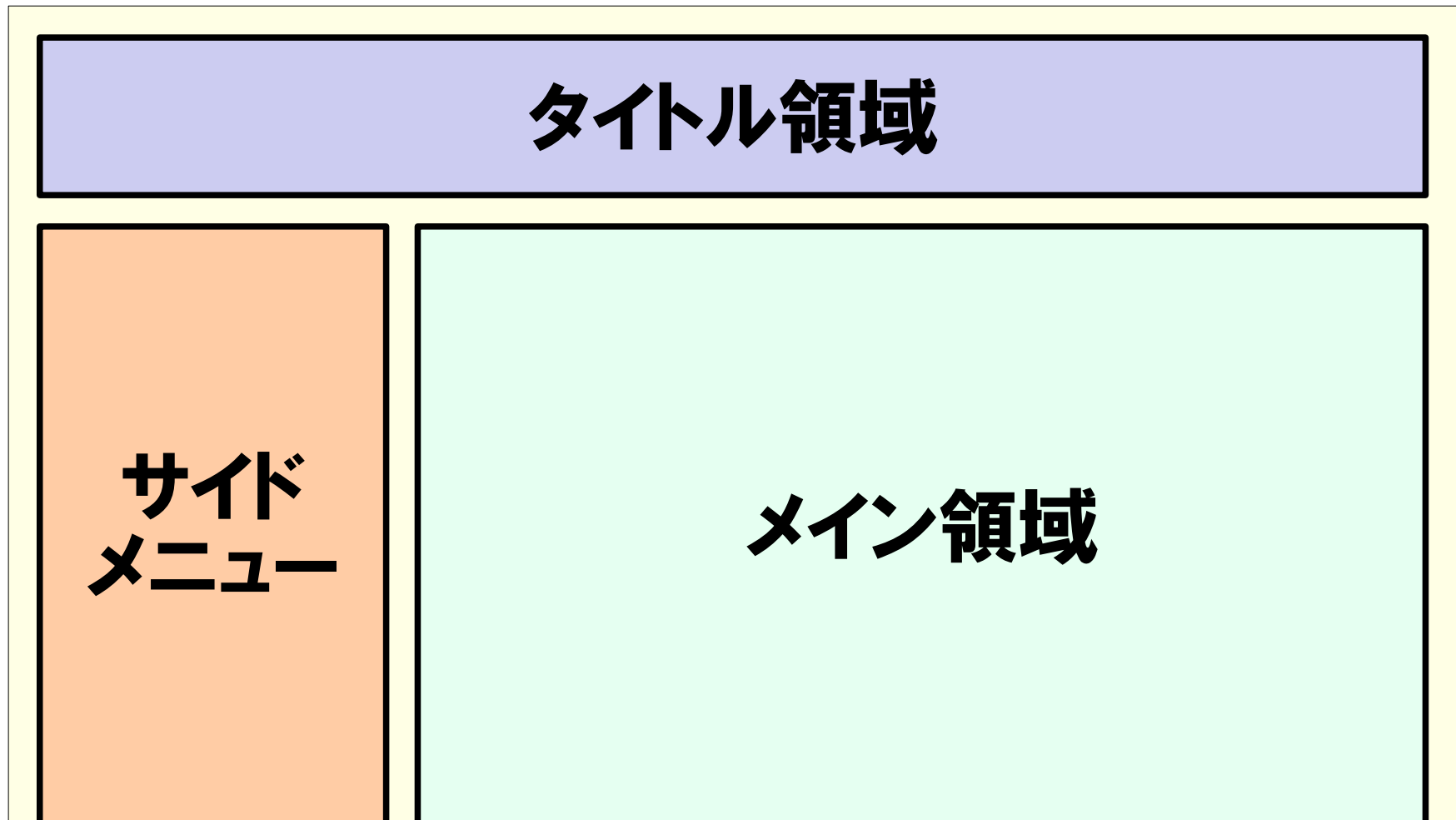
レイアウトのサンプル

- コンテンツ1
- コンテンツ2
- コンテンツ3

[illegible]

2段組

2段組によってメニューとメイン領域をレイアウトする



提出課題

指定されたWebページ **20060531.html** を作成し、電子メールに添付して提出せよ。

宛先: dan@cc.matsuyama-u.ac.jp

件名: 「Web課題_1xxxxxxx」 (←学籍番号)

締切: 2006年 6月 2日(金) 正午まで